

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/04/21

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.77	-0.04
JPY/THB	0.2640	0.0018
USD/JPY	127.86	-1.05
EUR/THB	36.64	0.18
EUR/USD	1.0853	0.0065
USD/CNH	6.445	0.026
SGD/THB	24.77	0.06
AUD/THB	25.16	0.22
USD/INR	76.21	-0.30
USD Index	100.39	-0.57

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,952.3	-3.4
WTI (Oil)	102.75	0.19
Copper	10,223.0	-81.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,680.35	4.73
NIKKEI (JP)	27,217.85	232.76
DOW (US)	35,160.79	249.59
S&P500 (US)	4,459.45	-2.76
SHCOMP (CN)	3,151.05	-42.98
DAX(GER)	14,362.03	208.57

Bond

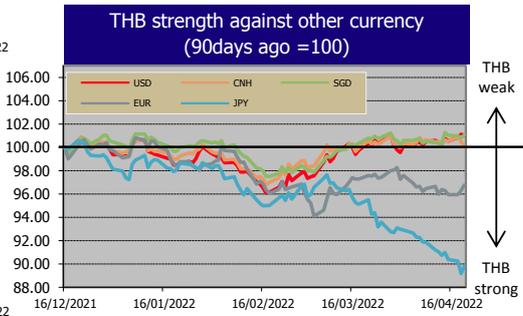
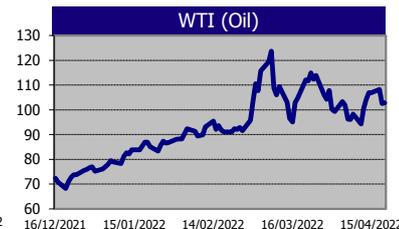
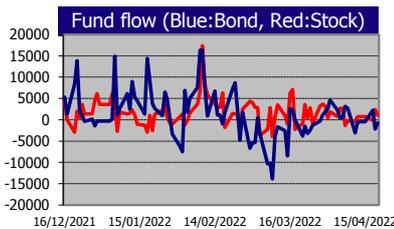
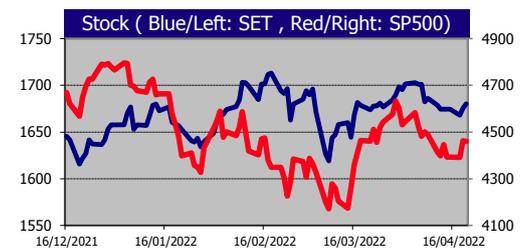
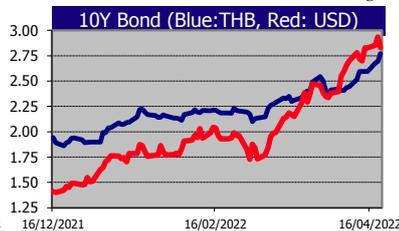
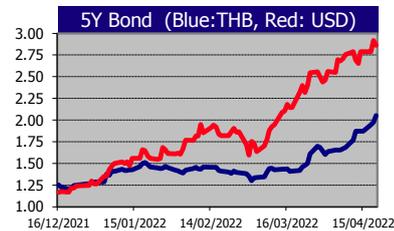
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.054	0.081
10Y (THB)	2.773	0.080
5Y (USD)	2.862	-0.055
10Y (USD)	2.832	-0.104

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,036	-1335.9
Bond net flow	(724)	1460.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは33台後半で横ばい推移。バンコク時間のドルパーツは33.80近辺でオープン。米金利が上昇基調を示し、ドル円が20年ぶりの高値を更新し、ドル高地合いが継続する中、朝方のドルパーツは33.80台で推移。その後、日銀指し値オベ通知を受けてドル円が反落の展開を見せると、ドルパーツも反落。バンコク時間クローズ近辺では33.70近辺まで下落を見せたが、各種シンクタンクが中国の2022年成長率見通しを引き下げている中、人民元安は売り優勢の展開を辿り、ドルパーツは人民元安につれる形で上昇し、結局33.75近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は年初来高値を更新。東京時間は129.35円近辺でオープン。朝方は米10年金利が3%目前まで上昇を見せる中、ドル円は上値を更新。公示仲値通過後、日銀が連続指値オベを通告したことで続伸の展開も予想されたが、ここまで円安ポジションが多く積みあがってきたこともあり、オベ通知後は反落。米金利が上昇幅を縮小する動きも相まり、ドル円は高値129.43円から127.50円近辺まで、値幅を伴って大きく下落。NY時間は5月FOMC前のFED高官発言に注目が集まる中で様子見姿勢となり、結局127.85円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

引き続き米金利を中心にボラティルな展開が継続していますが、一旦の節目と言える水準には概ね達したと言えると思います。例えば、景気後退の前兆とされる米2年債と10年債の長短金利差は一時逆転し、米10年債金利も3%目前まで上昇、加えてマーケットにおけるFRBの年内利上げ予想は、既に年内2.6%程度まで織り込まれており、中立水準とされる2.4%を上回る金融引き締め水準にまで達しています。かかる状況下、ドル円為替レートも130円目前まで急速に円安が進みましたが、5月4日の次回FOMCを前に一旦利食いが先行するものと考えます。(池澤)